

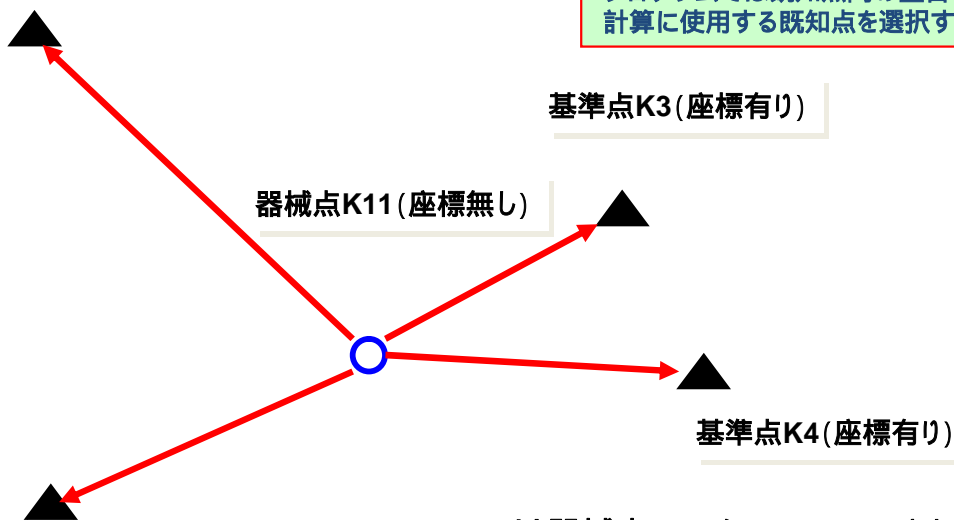
# TPS1200で後方交会を利用しての基準点取付け及び点検

TPS1200後方交会例

**Point!**

基準点K2(座標有り)

最大10点までの既知点を観測し、器械点座標を求めることができます。プログラムでは既知点間の整合性(残差)チェックを行い、後方交会の計算に使用する既知点を選択することができます。



- ▲ 三角点・基準点
- 後方交会にて設置
- 後方交会観測

器械点K11(座標無し)

基準点K4(座標有り)

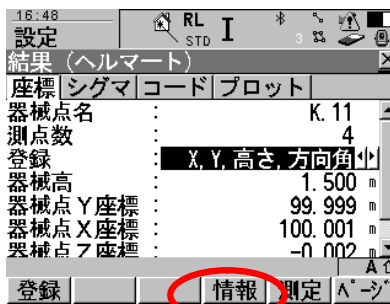
基準点K1(座標有り)

K1~K4は器械点K11を(100,100)として算出された座標値



観測点名(与点)を選択して観測。

複数点観測後、計算。



後方交会にて設置した器械点の数値が表示されます。

そこで情報ボタンを押すと。

**既知点の残差をチェックできる!**

観測点名	使用	ΔX座標 [m]
K.1	3D	-0.001
K.2	3D	0.002
K.3	3D	-0.000
K.4	3D	-0.000

X座標残差

観測点名	使用	Δ高さ [m]
K.1	3D	0.000
K.2	3D	-0.001
K.3	3D	-0.000
K.4	3D	0.000

高さ残差

観測点名	使用	ΔY座標 [m]
K.1	3D	0.002
K.2	3D	-0.000
K.3	3D	-0.000
K.4	3D	-0.001

Y座標残差

観測点名	使用	Δ水平角
K.1	3D	-0° 02' 19"
K.2	3D	0° 00' 14"
K.3	3D	-0° 00' 2"
K.4	3D	0° 00' 47"

水平角残差

**精度のよい器械点の設定ができる!**

4点の与点を観測し計算したところ、1点は水平位置の残差が大きいことが判明した。

そこで残差の大きい与点を「高さ(1D)だけ使用」、「水平位置(2D)だけ使用」と設定することができるので、再計算を行い、さらに精度のよい機械設置が行えたこととなります。

観測点名	使用	Δ水平角
K.1	3D	-0° 02' 19"
K.2	3D	0° 00' 14"
K.3	3D	-0° 00' 2"
K.4	3D	0° 00' 47"

LeicaGeoOfficeを使うことにより、計算結果を出力することも可能!

# Leica TPS 1205 Liteを

## WingNeo から誕生した電子野帳『PocketNeo』で 完全制御



Leica TPS1205 Lite の操作習得は不要です  
ただ器械を設置して電源ONするだけで準備OK!  
あとは光波の高精度&効率Up機能を  
操作性・作業効率の良い『PocketNeo』で 観測&制御!  
システムインターフェースの複雑さ&弱さをカバーします



### PocketNeo 標準機能

光波とはBluetooth無線通信

水平角 0セット

Parani SD-100 無線キットで100m以上離れてもOK  
Bluetooth Class1の仕様では100mですが、使用環境によってはそれ以上到達!  
自動対回 は正方向を観測した後、観測メニューで開始し、データはPocketNeo側へ保存されます

### PocketNeo リモートコントローラー(OP)機能

プリズム/ノンプリズム切り替え

プリズム定数設定

自動視準 ON/OFF

レーザーポインター ON/OFF

自動対回観測制御

光波ステータス

旋回制御 (角度指定・任意旋回)

反転制御

プリズムサーチ (サーチ範囲指定設定)

パワーサーチ (1205Plus限定)

ガイドライト ON/OFF

自動追尾 開始/停止 (1205Plus限定)

# 制御

上記PocketNeoの機能画面などは次ページでご紹介します  
また、PocketNeoの基本機能などに関しては、デモにてご紹介いたしますので、  
お気軽にご用命下さい

PocketNeoは標準で各社メーカー製光波への接続が可能です  
勿論、Bluetooth無線での接続も可能です!

使用する端末にBluetooth機能が必要で、シリアル通信は端末が対応している場合に限定  
光波接続ケーブルの交換が必要な場合がございます  
デモなどで現在ユーザーさまご使用中の光波と接続してチェックを行います

# 旋回

自動対回観測

自動対回観測時にもターゲットごとに停止して確認可能

ノンプリ 500mで2mmの精度

プリズムサーチ

プリズムへ曖昧に向ければ、センターを探し、測距可能

Pocket - Neoとセットでご購入の場合、  
超特別価格にてご提供いたします!  
まずは、デモを見てみて下さい!

### 【取り扱い品目】

- ・測量CADソフト
- ・パソコン(周辺機器含む)
- ・オンライン申請ソフト  
(環境設定及び指導可)
- ・電子納品ソフト(請負可)
- ・測量機材
- ・施工管理CADソフト
- ・司法書士システム
- ・トータルステーション  
(光波測距儀含む)
- ・中古機材(光波含む)
- ・ネットワーク構築

## エムタス

担当 丸田 康盛

連絡先: 090-4351-6257

〒891-0108 鹿児島市中山2丁目13-5-3

TEL/FAX: 099-293-5330 Email: mtas@net.wak2.jp